



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 南陽

コード番号 7417 URL <http://www.nanvo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武内 英一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経営企画室長 (氏名) 篠崎 学

TEL 092-472-7331

四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	13,374	△10.4	394	8.0	426	5.4	144	△33.5
24年3月期第2四半期	14,927	2.7	365	△13.2	404	△2.5	217	△6.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 123百万円 (△24.8%) 24年3月期第2四半期 164百万円 (△3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	22.67	—
24年3月期第2四半期	34.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	26,732	10,131	37.9
24年3月期	25,795	10,130	39.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 10,131百万円 24年3月期 10,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	1.2	750	4.8	750	1.7	450	43.2	70.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	6,615,070 株	24年3月期	6,615,070 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	246,971 株	24年3月期	246,941 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	6,368,119 株	24年3月期2Q	6,368,171 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要の本格化等から国内需要は底堅く推移したものの、欧州経済の悪化に加え、中国をはじめとする新興国経済も減速傾向となる中、円の高止まりや、領土問題の経済活動への影響懸念等により不安定な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、売上高は13,374百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益は394百万円（前年同期比8.0%増）、経常利益は426百万円（前年同期比5.4%増）、四半期純利益は144百万円（前年同期比33.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、東北地区においては復興需要が本格化し始めたものの、当社の地盤である九州地区においては設備投資抑制の動きが続く中、顧客ニーズへの対応が可能な中古建設機械の仕入の強化、レンタル部門の販売の強化に努めてまいりました。しかしながら、与信基準の厳格化により割賦販売が縮小したことに加え、採算性を重視して取引の一部を見直したことから、売上高は5,056百万円（前年同期比17.8%減）となりました。一方で、これらの施策により採算性が向上した結果、セグメント利益は136百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、海外経済の減速等により、設備投資に慎重な動きが見られる中、スマートフォンや省エネルギー分野を始めとした開発案件の受注獲得に努めるとともに、継続して生産部品・消耗部品の販売強化に努めてまいりました。しかしながら、需要の弱さを反映して、電子部品・半導体を中心に在庫水準が上昇し、生産調整局面となったことから、売上高は8,134百万円（前年同期比5.1%減）となりました。一方で、連結子会社の採算が改善した結果、セグメント利益は422百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

③ 砕石事業

砕石事業におきましては、公共工事、民間工事ともに低迷を続ける中、中小規模の公共工事の受注獲得に努めるとともに、民間への提案強化にも努めてまいりました。しかしながら、工事減少の影響を受けたことに加え、新たに開発中の原石山開発費の償却負担が重く、売上高は183百万円（前年同期比11.3%減）、セグメント損失は1百万円（前年同期はセグメント利益11百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産は、前連結会計年度末に比べ937百万円増加（3.6%増）し、26,732百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が571百万円、流動資産のその他が203百万円、投資有価証券が122百万円それぞれ減少したものの、受取手形及び売掛金が850百万円、商品が122百万円、貸与資産が670百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ936百万円増加（6.0%増）し、16,601百万円となりました。増減の主な内容は、短期借入金が358百万円、流動負債のその他が390百万円それぞれ減少したものの、支払手形及び買掛金が1,570百万円、リース債務が210百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加（0.0%増）し、10,131百万円となりました。増減の主な内容は、その他有価証券評価差額金が38百万円減少したものの、利益剰余金が21百万円、為替換算調整勘定が17百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は37.9%と前連結会計年度末に比べ1.4ポイント下落いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、平成24年5月9日付の「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,472,019	1,900,521
受取手形及び売掛金	12,669,627	13,520,256
商品及び製品	1,206,355	1,339,405
仕掛品	—	38,311
貯蔵品	2,020	2,239
その他	1,361,057	1,157,831
貸倒引当金	△720,911	△665,363
流動資産合計	16,990,169	17,293,203
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	4,745,791	5,415,867
その他(純額)	2,177,086	2,220,081
有形固定資産合計	6,922,877	7,635,949
無形固定資産		
投資その他の資産	51,986	52,254
投資有価証券	955,079	832,345
その他	1,135,912	1,154,080
貸倒引当金	△303,611	△289,731
投資その他の資産合計	1,787,380	1,696,693
固定資産合計	8,762,245	9,384,898
繰延資産		
開発費	42,636	54,574
繰延資産合計	42,636	54,574
資産合計	25,795,051	26,732,676
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,715,636	8,286,563
短期借入金	3,195,277	2,836,767
1年内返済予定の長期借入金	160,000	160,000
リース債務	1,576,829	1,787,819
未払法人税等	245,429	288,383
賞与引当金	157,864	154,161
割賦利益繰延	1,042,846	972,101
その他	1,103,279	712,875
流動負債合計	14,197,163	15,198,671
固定負債		
長期借入金	635,000	555,000
退職給付引当金	254,771	255,145
役員退職慰労引当金	94,650	100,003
その他の引当金	352,060	355,812
その他	131,247	136,870
固定負債合計	1,467,730	1,402,831
負債合計	15,664,894	16,601,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181,875	1,181,875
資本剰余金	1,015,305	1,015,305
利益剰余金	8,121,610	8,143,324
自己株式	△230,945	△230,957
株主資本合計	10,087,845	10,109,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,615	95,471
為替換算調整勘定	△91,302	△73,845
その他の包括利益累計額合計	42,312	21,626
純資産合計	10,130,157	10,131,174
負債純資産合計	25,795,051	26,732,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	14,927,867	13,374,781
売上原価	12,898,554	11,490,012
差引売上総利益	2,029,313	1,884,768
割賦販売未実現利益戻入額	237,848	231,681
割賦販売未実現利益繰入額	245,784	158,477
売上総利益	2,021,377	1,957,972
販売費及び一般管理費	1,656,112	1,563,519
営業利益	365,265	394,453
営業外収益		
受取利息	11,207	8,303
受取配当金	8,194	6,226
持分法による投資利益	17,205	8,853
貸倒引当金戻入額	23,204	24,462
その他	39,204	32,943
営業外収益合計	99,017	80,789
営業外費用		
支払利息	51,823	43,567
その他	7,619	5,155
営業外費用合計	59,443	48,723
経常利益	404,838	426,519
特別利益		
固定資産売却益	3,012	8
特別利益合計	3,012	8
特別損失		
固定資産売却損	315	—
固定資産除却損	11,404	1,947
投資有価証券評価損	—	67,904
特別損失合計	11,720	69,852
税金等調整前四半期純利益	396,129	356,675
法人税、住民税及び事業税	162,204	313,823
法人税等調整額	16,763	△101,539
法人税等合計	178,968	212,284
少数株主損益調整前四半期純利益	217,161	144,391
四半期純利益	217,161	144,391

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	217,161	144,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,048	△37,957
為替換算調整勘定	△14,544	9,032
持分法適用会社に対する持分相当額	4,964	8,239
その他の包括利益合計	△52,627	△20,685
四半期包括利益	164,533	123,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,533	123,705

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	396,129	356,675
減価償却費	645,398	671,926
貸倒引当金の増減額(△は減少)	79,429	△6,457
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,676	△3,703
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△14,900	373
受取利息及び受取配当金	△19,402	△14,530
支払利息	51,823	43,567
持分法による投資損益(△は益)	△17,205	△8,853
固定資産除売却損益(△は益)	8,708	1,939
投資有価証券評価損益(△は益)	—	67,904
売上債権の増減額(△は増加)	△747,158	△835,236
たな卸資産の増減額(△は増加)	124,275	△144,633
仕入債務の増減額(△は減少)	235,118	1,557,028
その他	△244,125	△267,691
小計	494,416	1,418,310
利息及び配当金の受取額	33,284	29,372
利息の支払額	△51,790	△47,692
法人税等の支払額	△122,395	△260,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	353,515	1,139,875
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△771,319	△973,616
有形固定資産の売却による収入	324,830	158,039
無形固定資産の取得による支出	△2,302	△24,287
投資有価証券の取得による支出	△36,969	△1,605
投資有価証券の売却による収入	499	—
貸付けによる支出	△41,800	△1,500
貸付金の回収による収入	19,872	3,409
その他の支出	△16,210	△26,649
その他の収入	3,588	10,297
投資活動によるキャッシュ・フロー	△519,809	△855,912
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△26,108	△358,510
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△331,224	△316,189
長期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△50,000	△80,000
自己株式の取得による支出	△22	△12
配当金の支払額	△95,522	△114,626
財務活動によるキャッシュ・フロー	△202,877	△869,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△369,185	△585,375
現金及び現金同等物の期首残高	1,916,827	2,465,424
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	54,489	13,878
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,602,130	1,893,927

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成 23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,150,097	8,570,688	207,082	14,927,867	—	14,927,867
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	44,075	4,700	—	48,776	△48,776	—
計	6,194,173	8,575,388	207,082	14,976,644	△48,776	14,927,867
セグメント利益	132,477	391,152	11,998	535,628	△170,363	365,265

(注) 1 セグメント利益の調整額170,363千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	砕石事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,056,890	8,134,178	183,712	13,374,781	—	13,374,781
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,616	29,008	—	58,624	△58,624	—
計	5,086,507	8,163,186	183,712	13,433,406	△58,624	13,374,781
セグメント利益又は損失 (△)	136,845	422,566	△1,906	557,505	△163,051	394,453

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額163,051千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。